

県内の少年非行(令和5年10月末)

兵庫県警察本部少年課

注:数値は、令和4年は確定値、令和5年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

令和5年10月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,696人で前年同期(1,298人)に比べて398人(30.7%)増加している。

不良行為少年は11,275人で、前年同期(11,143人)に比べて132人(1.2%)増加している。

区分	年別	令和5年	令和4年	増 減	
		10月 末	10月 末	人 員	率 (%)
非 行 少 年	刑 法 犯	813	599	214	35.7
	触 法 少 年	537	362	175	48.3
	計	1,350	961	389	40.5
	特 別 法 犯	180	204	-24	-11.8
	触 法 少 年	57	49	8	16.3
	計	237	253	-16	-6.3
年	ぐ 犯 少 年	109	84	25	29.8
	合 計	1,696	1,298	398	30.7
	不 良 行 為 少 年	11,275	11,143	132	1.2

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別	令和5年	令和4年	増 減		
		10月 末	10月 末	人 員	率 (%)	
		構成比(%)	構成比(%)			
刑 法 犯 少 年	1,350	100	961	100	389	40.5
凶 悪 犯	36	2.7	19	2.0	17	89.5
粗 暴 犯	292	21.6	240	25.0	52	21.7
窃 盗 犯	662	49.0	457	47.6	205	44.9
知 能 犯	35	2.6	20	2.1	15	75.0
風 俗 犯	52	3.9	46	4.8	6	13.0
そ の 他	273	20.2	179	18.6	94	52.5
う ち 占 離	53	3.9	47	4.9	6	12.8

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別	令和5年	令和4年	増 減		
		10月 末	10月 末	人 員	率 (%)	
		構成比(%)	構成比(%)			
総 数	1,350	100	961	100	389	40.5
未 就 学						
小 学 生	265	19.6	214	22.3	51	23.8
中 学 生	459	34.0	273	28.4	186	68.1
高 校 生	323	23.9	260	27.1	63	24.2
その他学生	60	4.4	35	3.6	25	71.4
有 職	151	11.2	130	13.5	21	16.2
無 職	92	6.8	49	5.1	43	87.8

4 初発型非行の状況

区分	年別	令和5年	令和4年	増 減		
		10月 末	10月 末	人 員	率 (%)	
		構成比(%)	構成比(%)			
総 数	563	100	395	100	168	42.5
万 引 き	378	67.1	235	59.5	143	60.9
オ ー ト バ イ 盗	23	4.1	27	6.8	-4	-14.8
自 転 車 盗	109	19.4	86	21.8	23	26.7
占 有 離 脱 物 横 領	53	9.4	47	11.9	6	12.8
刑法犯少年に占める率(%)	41.7	—	41.1	—	0.6	ポイント

※ 少年非行のその他の特徴

- 全刑法犯検挙・補導人員の14.6パーセント(前年同期比+3.1ポイント)を少年が占めている。
- 刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の49.0パーセントを占め、次いで粗暴犯の21.6パーセントとなっている。
- 不良行為少年では、喫煙(6,537人)と深夜はいかい(3,365人)が全体の87.8パーセントを占めている。